

Shachihata Cloud 契約サイト利用規約

本利用規約（以下「本規約」といいます）は、シヤチハタ株式会社（以下「当社」といいます）が、提供する本サービス（内容は第1条第5号記載のとおりです。以下同じ）の提供条件及び当社とユーザーとの間の権利関係が定められています。

本サービスのご利用に際しては本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意いただく必要があります。なお、ユーザーが本サービスの利用を開始した時点をもって本規約に同意をしたものとみなします。

第1章 総則

第1条 （定義）

本規約において用いる用語の定義は以下に定めるとおりとします。

- (1) 「当社サイト」とは、当社が管理・運営する Shachihata Cloud 契約ウェブサイト を意味します。
- (2) 「利用契約」とは、当社とユーザーとの間で締結する、本サービスに関する利用契約を意味し、本規約もこれに含まれます。
- (3) 「登録希望者」とは、本サービスの利用を希望し、登録の申込みを行い又は登録の申込みを行おうとする個人又は法人であって、日本国内に住所がある者を意味します。
- (4) 「ユーザー」とは、登録希望者のうち、第4条の規定に基づき、当社が本サービスの利用者としての登録を承諾した個人又は法人を意味します。
- (5) 「本サービス」とは、当社が当社サイトを通じて提供する Shachihata Cloud 契約サービスを意味します。
- (6) 「デバイス」とは、ユーザーが管理する、当社が本サービスを提供しているオペレーティングシステム、その他環境を意味します。
- (7) 「販売会社」とは、当社から Shachihata Cloud に関する商品の販売代理に関する権限を付与された正規販売会社を意味します。
- (8) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます）を意味します。
- (9) 「登録事項」とは、ユーザーが本サービスの登録に際し当社に対して提供したユーザー本人の情報を意味します。

第2条 （適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社とユーザーとの権利義務関係を定めることを目的とし、ユーザーと当社との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 当社が当社サイト上で掲載する本サービスの利用に関する条件は、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の内容と、前項の条件その他本規約外における本サービスの説明等（以下「条件等」といいます）とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。
4. 利用契約は、ユーザーが申込みを行った時点で当社が提供する本サービスのみならず、アップデート又は新バージョン化された本サービスにも併せて適用されるものとします。

第3条 （変更）

1. 当社は、社会情勢、経済事情、税制の変動等の諸般の状況の変化、法令の変更、本サービスに関する実情の変化その他相当の事由があると認められる場合には、本サービスの利用料の額、本サービスの内容その他本規約または条件等の内容（以上をあわせて以下「本規約の内容等」といいます）を変更できるものとします。
2. 当社は、前項の定めに基づいて本規約の内容等の変更を行う場合は、変更後の利用規約の内容を、当社サイト上に表示しまたは当社の定める方法により通知することでユーザーに周知するものとし、この周知の際に定める相当な期間を経過した日から、変更後の利用規約は適用されるものとします。

3. ユーザーは、変更後の本規約に同意しない場合には、本サービスの利用を中止するものとし、ユーザーが本規約の変更後も本サービスの利用を継続する場合、当該ユーザーは変更後の本規約に同意したものとみなされます。

第4条 (登録)

1. 登録希望者は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社が定める方法で登録情報を当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録を申請することができます。
2. 当社は、当社の基準に従って、前項に基づいて登録申請を行った登録希望者の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を当社所定の方法にて当該登録希望者に通知します。登録希望者のユーザーとしての登録は、当社が本項の通知を行ったことをもって完了したものとします。
3. 前項に定める登録の完了時に、利用契約がユーザーと当社との間に成立し、ユーザーは本サービスを本規約に従い利用できるようになります。
4. 当社は、登録希望者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録及び再登録を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。
 - (1) 当社に提供した登録事項の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (2) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていない場合
 - (3) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合
 - (4) 登録希望者が過去、当社との契約に違反した者又はその関係者であると当社が判断した場合
 - (5) 第25条に定める措置（利用停止・解除等）を受けたことがある場合
 - (6) その他、当社が登録を適当でないと判断した場合
5. 前項第2号の場合、当社は、未成年者が本規約に同意して、本サービスの申込みを行った場合には、法定代理人の同意があったものとみなします。

第5条 (登録事項の変更)

1. ユーザーは、登録事項に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。
2. 当社は、ユーザーが前項の通知を怠ったことにより、ユーザー並びに第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第6条 (アカウント)

1. 当社は、登録希望者が登録に完了した後、ユーザーに対してユーザーID及びパスワード（以下「アカウント」といいます）を発行します。
2. ユーザーは、自己の責任において、本サービスに関するアカウントを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
3. アカウントの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任はユーザーが負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
4. 当社は、アカウントの発行後に行われた本サービスの利用行為については、すべてユーザーに帰属するものとみなすことができます。
5. 前2項の場合、ユーザーは、本サービスの利用料を含む当社が被った全損害を賠償しなければならないものとします。

第7条 (メールサービス提供の停止)

当社がユーザーに対して電子メールによるサービス（以下、「メールサービス」という）を提供する場合において、以下のいずれかの理由によりメール配信ができない場合、当社は、事前の通知をすることなく、ユーザーへのメールサービスの提供を停止できます。

- (1) ユーザーの電子メールアドレスの変更が届け出されていないとき
- (2) ユーザーの電子メールアドレスが誤っているとき
- (3) ユーザーに対するメールサービスの提供ができないとき
- (4) 当社がユーザーへのメール配信を不適当と判断するとき

第2章 本サービスに共通する条項

第8条 (利用料金、算定方法等)

本サービスの利用料は、当社が運営するウェブサイトへの掲示、当社又は販売会社が提示する資料への記載等当社所定の方法でユーザーに示すものとします。

第9条 (電気通信回線)

1. ユーザーが使用する端末機器から当社サイトに接続する電気通信回線は、ユーザー自身の責任と費用負担において、確保、維持されるものとし、当社は一切の責任を負いません。
2. ユーザーは、本サービスを利用するにあたり必要となる一切の通信費用を負担するものとします。

第10条 (データの入力・管理)

1. ユーザーは、本サービスにより出力された情報は、ユーザーが入力した情報に基づく内容であることを理解し、ユーザーが入力した情報の適法性、正当性、真実性についてすべての責任を負うものとします。
2. ユーザーは、本サービスの利用に関連して入力、提供または伝送するデータ等について、必要な情報は自己の責任で保全しておくものとします。

第11条 (個人情報の管理)

当社は、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報法」といいます）をはじめとする法令・諸ガイドラインに基づき、当社プライバシーポリシーを策定しています。本サービスを通じて当社に提供されるユーザーの個人情報（個人情報法第2条第1項に規定）については、当社プライバシーポリシーに則り、適正に取得され、また利用目的の範囲内で利用されます。

【当社プライバシーポリシーの表示】

<https://www.shachihata.co.jp/policy/index.php>

第12条 (遅延損害金)

ユーザーが、本サービスの利用料金等を所定の支払期日が過ぎてもなお支払わない場合、ユーザーは当社に対し、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年 14.5%の利率で計算した金額を遅延損害金として、支払うものとします。

第13条 (委託)

当社は本サービスの提供に関する業務の全部もしくは一部をユーザーの承諾なしに、第三者に委託することができます。ただし、その場合、当社は責任をもって委託先を管理するものとします。

第14条 (禁止行為)

ユーザーは、本サービスを利用するにあたり、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 法令又は本規約その他本サービスに関する契約類に違反する行為またはそのおそれがある行為
- (2) 公序良俗に反する行為
- (3) 他のユーザーの利用を妨害する行為またはそのおそれがある行為
- (4) 本サービスを構成するハードウェアまたはソフトウェアへの不正アクセス行為、クラッキング行為その他設備等に支障を与える等の行為
- (5) 本サービスの提供を妨害する行為またはそのおそれがある行為

- (6) 本サービスを構成するソフトウェアの解析、リバースエンジニアリング、デコンパイルその他ソースコードを入手しようとする行為
- (7) 他人のアカウントを使用する行為またはその入手を試みる行為
- (8) 他のユーザーのデータを閲覧、変更、改竄する行為またはそのおそれがある行為

第15条 (知的財産権等)

1. プログラムその他一切の知的財産権は、当社に帰属するものとします。
2. 本サービス上のコンテンツおよび当社サイトその他本サービスを構成する有形・無形の構成物(ソフトウェアプログラム、データベース、アイコン、画像、文章、マニュアル等の関連ドキュメント等を含む)に関する一切の知的財産権等は、当社またはその他当社に利用を許諾した第三者に帰属します。

第16条 (侵害の場合の責任)

1. 本サービスの利用に関して、第三者からユーザーに対して知的財産権にかかるクレーム、紛争、その他の請求(以下「クレーム等」といいます)が発生した場合、ユーザーはただちに当社に書面で通知するものとします。
2. 当社は、かかるクレーム等の発生が当社の責めに帰すべき事由に基づく場合を除き、本サービスの利用に関してユーザーと第三者との間で生じたクレーム等に関し一切の責任を負わないものとします。また、当社の責めに帰すべき事由に基づきクレーム等が発生した場合であっても、ユーザーが前項の規定に反し当社にクレーム等の発生を速やかに通知しない等の事由により、当社が適切な防御を行う機会を逸することになった場合は、当社は当該クレーム等に関して一切の責任を負わないものとします。

第17条 (保証の制限)

1. 当社は、本サービスがユーザーの特定の利用目的に合致することや、特定の結果の実現を保証するものではありません。
2. 当社は、前条に定める以外に、法律上の請求原因の如何または明示、黙示を問わず、商品性、品質、特定目的適合性、権利非侵害その他について一切の保証責任を負わないものとします。
3. 当社は、ユーザーがあらゆるオペレーティングシステムおよびウェブブラウザにおいて本サービスを良好に利用することができることを保証するものではなく、またそのような保証をするための動作検証および改良対応等を行う義務を負うものではありません。
4. 当社は、本サービスの提供に際しては、不具合等が存在しないよう最大限努力を行いますが、本サービスは現状のまま提供されるものであり、当社は、本サービスの不具合の不存在を保証するものではありません。

第18条 (免責及び損害賠償の制限)

1. 当社は、本規約の各条項に従って制限された限度においてのみ、本サービスについての責任を負うものとします。当社は、本規約の各条項において保証しないとしている事項、責任を負わないとしている事項、ユーザーの責任としている事項については、一切の責任を負いません。
2. 当社の責めに帰すべき事由によって本サービスに関してユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意または重過失がある場合にのみ損害賠償責任を負うものとします。
3. 前項の場合において当社が負う賠償責任の範囲は、ユーザーに実際に生じた直接的かつ現実の損害に限定され、損害賠償の額は責任発生時から遡って過去12カ月間において、ユーザーが本サービスのために実際に当社に支払った総額を上限とします。
4. 本条各項の規定その他本規約上の規定で当社の責任を免除・限定する規定が、消費者契約法、民法等の法律の適用により無効または合意しなかったものとみなされた場合には、当社は、ユーザーに対して、ユーザーに実際に生じた直接的かつ現実の損害を賠償する責任を負うものとします。

第19条 (本サービスの休止)

1. 当社は、定期的にまたは必要に応じて、保守作業のために、本サービスを一時的に休止することができるものとします。
2. 当社は、保守作業を行う場合には、事前にユーザーに対してその旨を通知するものとします。ただし、緊急の場合には、事前の通知をすることなく本サービスを休止し、事後速やかにユーザーに通知するものとします。
3. 第1項に定めるほか、当社は、第三者による妨害行為等により本サービスの継続がユーザーに重大な支障を与えるおそれがあると判断される場合、その他やむを得ない事由がある場合にも、本サービスを一時的に休止することができるものとします。
4. 当社は、本条に基づいてなされた本サービスの休止によってユーザーに生じた不利益、損害について責任を負いません。

第20条 (本サービスの廃止)

1. 当社は、本サービスの一部または全部を何時でも廃止できる権利を有します。
2. 本サービスの一部または全部を廃止する場合、当社は廃止する3か月以上前に当該サービスのユーザーに対して通知を行います。
3. 当社が予期し得ない事由または法令・規則の制定・改廃、天災等のやむを得ない事由で、サービスを廃止する場合において3か月以上前の通知が不能な場合であっても、当社は可能な限り速やかにユーザーに対して通知を行います。
4. 本条に定める手続に従って通知がなされたときは、当社は本サービスの廃止の結果について何ら責任を負いません。

第21条 (当社による利用停止・解除)

1. 当社は、ユーザーが次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、ユーザーへの催告を要することなく本サービスの提供を停止し、又は利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。
 - (1) 当社の事業に支障を与える行為を行った場合
 - (2) 法令、条例、その他規則等又は利用契約に違反した場合
 - (3) 重要な財産に対する差押、仮差押、仮処分、租税滞納処分、その他公権力の処分を受け、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始もしくは特別清算開始の申立てが行われた場合
 - (4) 解散もしくは事業の全部を譲渡し、またはその決議がなされた場合
 - (5) 自ら振り出しもしくは引き受けた手形または小切手が不渡りとなる等支払停止状態に至った場合
 - (6) 監督官庁から営業停止、または営業免許もしくは営業登録の取消しの処分を受けた場合
 - (7) 第4条第4項各号に掲げる事由の一つがある場合
2. 当社は、ユーザーが利用契約等に違反し、またはユーザーの責めに帰すべき事由によって本サービスの提供を継続し難い重大な事由が発生し（以下「違反等」といいます）、当該違反等について、書面による催告をしたにもかかわらず14日以内にこれを是正しないときは、利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。

第22条 (契約終了後の処理)

1. ユーザーは、理由の如何を問わず利用契約が終了した場合、ただちに本サービスの利用を終了し、以後、本サービスを利用することはできません。
2. 利用契約で特に定める場合を除き、当社は、ユーザーより支払われた本サービスの利用料金等につき、いかなる事由が生じても返還しないものとします。
3. 当社は、理由の如何を問わず利用契約が終了した場合、本サービスに格納された一切のデータを契約終了日から30日以内に消去することができるものとします。
4. 当社は、本条に基づいてデータを消去したことによってユーザーに生じた損害を賠償する義務を負わないものとします。

第23条 (通知)

本サービスに関する通知その他本規約に定める当社からユーザーに対する通知は、電子メールによる方法その他当社の定める方法によって行うものとします。通知は、当社からの発信によってその効力が生ずるものとします。

第 2 4 条 (利用契約の契約上の地位の譲渡等)

1. ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約の契約上の地位を第三者に承継させ、または利用契約に基づく権利義務の全部または一部を第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供してはならないものとします。
2. 当社は本サービスに係る事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利および義務ならびにユーザーの登録事項その他の顧客情報等を事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、ユーザーは、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお本項に定める事業譲渡には、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第 2 5 条 (分離可能性)

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効又は執行不能と判断された既定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 2 6 条 (不可抗力)

当社は、天災地変(台風、津波、地震、風水害、落雷、塩害等を含むがこれらに限られない)、火災、感染症、伝染病、疫病、公害、戦争、暴動、内乱、テロ行為、ストライキ、法令・規則の制定・改廃、公権力による命令・処分その他の政府による行為、争議行為、輸送機関・通信回線等の事故、その他の不可抗力によって本サービスの履行が妨げられた場合には、利用契約その他の一切の規定にかかわらず、かかる不可抗力によってユーザーに生じた損害について一切の責任を負担しません。

第 2 7 条 (利用契約期間)

本利用契約は、第 4 条第 3 項の完了時点から成立し、契約期間満了日または当社による解除等によって終了するまで有効とします。なお、本利用契約は、ユーザーが本利用契約の更新を拒絶した場合だけでなく、契約期間満了日までに本利用契約の更新の手続が完了しない場合にも、契約期間満了日をもって終了します。

第 2 8 条 (秘密保持)

ユーザーは、本利用契約に関連して当社がユーザーに対して秘密に取扱うことを求めて開示した非公知の情報について、当社の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取扱うものとします。

第 2 9 条 (ユーザーの義務)

ユーザーは、その故意又は過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して、当該損害の賠償を行うものとします。

第 3 0 条 (協議)

本規約の解釈について両当事者間に異議、疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項が生じた場合、誠実に協議し、円満にその解決を図るものとします。

第 3 1 条 (準拠法および裁判管轄)

利用契約に関する事項については、日本法を準拠法とし、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2020年7月1日制定
2021年9月24日改定